

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	教育委員会スポーツ振興課		■担当係	体育振興係
■評価事業名称	中高年スポーツ教室			
■評価事業コード	400500 - 003	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	03 スポーツの振興		
	■施策	01 スポーツを通じた健康づくり		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	中高年の体力向上、健康増進。・高齢者筋力向上トレーニング教室の開催・高齢者ニュースポーツ大会			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 24 年度事業計画	平成 24 年度事業量実績
01	中高年スポーツ教室	中高年		・高齢者筋力向上トレーニング教室は、市内全域を対象にコナミスポーツで10回開催。延べ402人参加 ・高齢者ニュースポーツ大会は全3回開催。グラウンドゴルフ大会264人、ペタンク大会216人、ニチレクボール大会96人 ・合計576人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	171	203	239	197	
人件費	2,717	2,045	2,514	1,023	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		2,248	2,753	1,220	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	大会開催回数	3回	3回	3回	3回	市老人クラブ連合会主管で大会開催・グラウンドゴルフ大会・ペタンク大会・ニチレクボール大会
02	教室の開催地区数	2地区	2地区	2地区	1箇所	コナミスポーツクラブを活用して計10回の教室を開催した。

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

03	参加者数	881人	856人	大会713人、教室241人	大会576人、教室402人	
04	大会1回当たりコスト					

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- ☐ A. 順調
- ☒ B. 概ね順調
- ☐ C. 遅れている

達成状況の分析

平成24年度から、コナミスポーツクラブを活用したメニューとなり、予定人数を超える参加者となった。参加者からは、概ね好評いただき継続開催を求められている。週1回で計10回のメニューとなっているが、高齢者の運動のきっかけづくりができています。

問題点・課題等

スポーツ大会について、参加者が減少傾向にある。スポーツ教室について通年での開催が望まれているが、予算的に困難な状況にある。

1. 直接的な受益者の範囲

- ☐ 不特定多数に及ぶ
- ☒ 特定されるが多数に及ぶ
- ☐ 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- ☐ 大きな不利益やリスクが生じる
- ☐ ある程度の不利益やリスクが生じる
- ☒ 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☐ 類似の事業はない
- ☐ 類似の事業はあるが競合はない
- ☒ 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ☐ ニーズが高まっている
- ☒ ニーズは変わらない
- ☐ ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
- ☐ 順位が中程度
- ☒ 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
- ☐ 順位が中程度
- ☒ 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である
- ☒ 他と同程度の事業である
- ☐ 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- ☐ 民間委託等の拡充は難しい
- ☒ 民間委託等の拡充が十分に可能
- ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- ☒ 今以上の効率化や改善は難しい
- ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能
- ☐ 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- ☐ I. 拡充
- ☒ II. 継続
- ☐ III. 縮小・要改善
- ☐ IV. 民間活用・協働事業化
- ☐ V. 廃止・休止
- ☐ VI. 完了

補足説明